

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士科(昼間部)		科目区分	専門基礎分野	授業の方法	実習
科目名	システム・情報処理実習Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	45 (1) 時間(単位)
対象学年	2年次		学期及び曜時間	前期	教室名	PCルーム
担当教員	BSC	実務経験とその関連資格				
《授業科目における学習内容》						
医療系の業界に進むことを希望する学生に対し、医療の現場に必要な、データベーススキルをAccessを使って習得することを目的にしています。						
《成績評価の方法と基準》						
出席(20%)、平常点(10%)、試験点(70%:内訳(定期試験40%、課題30%))						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
FOMテキスト Microsoft Access2019 基礎/応用						
《授業外における学習方法》						
欠席した場合は次の週までに課題を済ませて下さい。						
《履修に当たっての留意点》						
出席することが一番重要ですので、欠席しないように受講してください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	基礎1 Accessの基礎知識を理解し、データベースの設計ができる	FOMテキスト基礎 第1.2.3章	FOMテキストで講義の内容を確認することができます。	
		各コマにおける授業予定	データベースの構成要素と構築の流れの確認/テーブルの検討/テーブル作成			
第2回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	基礎2 リレーションシップの作成、クエリによるデータの加工ができる	FOMテキスト基礎 第4.5章	FOMテキストで講義の内容を確認することができます。	
		各コマにおける授業予定	リレーションシップの作成/クエリの作成(並べ替え、フィールドの入れ替え、演算フィールド)			
第3回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	基礎3 フォームの作成ができる(1)	FOMテキスト基礎 第6章	FOMテキストで講義の内容を確認することができます。	
		各コマにおける授業予定	フォームの作成(データの入力)			
第4回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	基礎4 フォームの作成ができる(2)	FOMテキスト基礎 第6章	FOMテキストで講義の内容を確認することができます。	
		各コマにおける授業予定	フォームの作成(コントロールのプロパティ設定)			
第5回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	基礎5 クエリによるデータの抽出と集計ができる(1)	FOMテキスト基礎 第7章	FOMテキストで講義の内容を確認することができます。	
		各コマにおける授業予定	クエリ作成(ワイルドカードの利用、パラメータクエリ)			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	基礎6 クエリによるデータの抽出と集計ができる(2)	FOMテキスト基礎第7章	FOMテキストで講義の内容を確認することができます。
		各コマにおける授業予定	クエリ作成(比較演算子、Between And演算子、集計、Where条件の設定)		
第7回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	基礎7 レポートの作成ができる	FOMテキスト基礎第8章	FOMテキストで講義の内容を確認することができます。
		各コマにおける授業予定	レポート作成/宛名ラベル作成		
第8回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	基礎8 便利な機能を活用できる	FOMテキスト基礎第9章、総合問題1	FOMテキストで講義の内容を確認することができます。
		各コマにおける授業予定	ナビゲーションフォームの作成/オブジェクトの依存関係/総合問題1の実施		
第9回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	基礎9 まとめ問題	まとめプリント	まとめプリントで講義の内容を確認することができます。
		各コマにおける授業予定	まとめ問題(基礎)の実施		
第10回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	応用1 会員管理システムのテーブルを構築し、活用ができる	FOMテキスト応用第1.2章	FOMテキストで講義の内容を確認することができます。
		各コマにおける授業予定	ふりがな設定/住所支援プロパティ設定		
第11回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	応用2 リレーションシップと参照整合性の設定ができる	FOMテキスト応用第3章	FOMテキストで講義の内容を確認することができます。
		各コマにおける授業予定	参照整合性の設定/ルックアップフィールドの作成		
第12回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	応用3 クエリの活用ができる	FOMテキスト応用第4章	FOMテキストで講義の内容を確認することができます。
		各コマにおける授業予定	関数を利用した演算フィールドの作成(Month、Datedif)		
第13回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	応用4 アクションクエリの作成ができる(1)	FOMテキスト応用第5章	FOMテキストで講義の内容を確認することができます。
		各コマにおける授業予定	テーブル作成クエリ/削除クエリ/追加クエリ		
第14回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	応用5 アクションクエリの作成ができる(2)	FOMテキスト応用第5章	FOMテキストで講義の内容を確認することができます。
		各コマにおける授業予定	更新クエリ(1)/更新クエリ(2)/不一致クエリ		
第15回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	応用6 販売管理システムのフォームを構築し、活用できる	FOMテキスト応用第6.7章	FOMテキストで講義の内容を確認することができます。
		各コマにおける授業予定	コンボボックスの作成/リストボックスの作成/オプションボタンの作成		

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士科(昼間部)		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	実習
科 目 名	システム・情報処理実習Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	45 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年次		学期及び曜時限	前期	教室名	PCルーム
担 当 教 員	BSC	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
医療系の業界に進むことを希望する学生に対し、医療の現場に必要な、データベーススキルをAccessを使って習得することを目的としています。						
《成績評価の方法と基準》						
出席(20%)、平常点(10%)、試験点(70%:内訳(定期試験40%、課題30%))						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
FOMテキスト Microsoft Access2019 基礎/応用						
《授業外における学習方法》						
欠席した場合は次の週までに課題を済ませて下さい。						
《履修に当たっての留意点》						
出席することが一番重要ですので、欠席しないように受講してください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第16回	講義 実習形式	授業を通じての 到達目標	応用7 メイン・サブフォームの作成ができる(1)	FOMテキスト応 用 第8章	FOMテキストで講義の 内容を確認することがで きます。	
		各コマに おける 授業予定	メイン・サブフォームの作成/演算テキストボックスの作成 /DateAdd関数			
第17回	講義 実習形式	授業を通じての 到達目標	応用8 メイン・サブフォームの作成ができる(2) メイン・サブレポートの作成ができる	FOMテキスト応 用 第8.9章	FOMテキストで講義の 内容を確認することがで きます。	
		各コマに おける 授業予定	DateSerial関数/識別子/メイン・サブレポートの作成/集計行の 追加/演算テキストボックスの作成			
第18回	講義 実習形式	授業を通じての 到達目標	応用9 レポートの活用ができる	FOMテキスト応 用 第10章	FOMテキストで講義の 内容を確認することがで きます。	
		各コマに おける 授業予定	集計行のあるレポート作成/並べ替え/グループ化/累計の設 定			
第19回	講義 実習形式	授業を通じての 到達目標	応用10 便利な機能が活用できる	FOMテキスト応 用 第11章、総合問 題	FOMテキストで講義の 内容を確認することがで きます。	
		各コマに おける 授業予定	ハイパーリンクの設定/パスワード、起動時の設定/総合問題1			
第20回	講義 実習形式	授業を通じての 到達目標	応用11 総合問題(1)の操作ができる	FOMテキスト応 用 総合問題	FOMテキストで講義の 内容を確認することがで きます。	
		各コマに おける 授業予定	宿泊予約管理データベースの作成(テーブル、クエリ、フォー ム、レポート)			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	講義 実践形式	授業を通じての到達目標	応用12 総合問題(2)の操作ができる	FOMテキスト応用 総合問題	FOMテキストで講義の内容を確認することができます。
		各コマにおける授業予定	アルバイト勤怠管理データベースの作成(テーブル、クエリ、フォーム、レポート)		
第22回	講義 実践形式	授業を通じての到達目標	課題1 依頼された内容の患者管理システムを作成できる	課題用資料	課題用資料で講義の内容を確認することができます。
		各コマにおける授業予定	データベースの設計/Excelデータの加工/テーブル設計/テーブル作成(データのインポート)/リレーションシップの設定/クエリ作成/フォーム作成/レポート作成/便利な機能を使ったオリジナルのオブジェクトを考え作成する		
第23回	講義 実践形式	授業を通じての到達目標	課題2 聞き取り調査をもとに患者管理システムを作成できる	課題用資料	課題用資料で講義の内容を確認することができます。
		各コマにおける授業予定	メインメニューの作成/マクロ作成と設定/成した患者管理システムについて5分間プレゼンテーションを行う		
第24回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第25回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第26回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第27回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第28回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第29回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第30回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			